

男声合唱組曲「雪明りの路」より

春を待つ

伊藤 整 作詩

多田 武彦 作曲



ふんはりと雪の積った山かげから
冬空がきれいに晴れ渡ってゐる。

うつすら寒く

日が暖い。

日向ぼっこするまつ毛の先に

ぼつと春の日の夢が咲く

しみじみと日の暖かさは身にしむけれど

ま白い雪の山越えて

春の来るのはまだ遠い。

男声合唱組曲「雪明りの路」から

春を待つ

伊藤 整 作詩
多田 武彦 作曲

中庸の速さで 淡い哀愁をたたえて)

mp $\text{♩} = 88$ *legato*

ふんわりと 一ゆきのつもった やまかげから ー

ふんわりと ゆきのつもった やまかげから ー

p *poco rit. e dim*

ふゆぞらが きれいにきれいに ー はれわたっ てい

ー ふゆぞらが ー ー ー はれわたっ てい

はれわたっ てい

やや速く $\text{♩} = 96$

る ー ー ひがあたたかい

る ー ー ー

る ー *mf* うつすらさむく ひ が あ た

12

8

mf

leggiero

ひなたぼっこする まつげのさきに ぽっ と はるのひの

た か い ぽっ と -

16

8

rit. *e* *dim.*

Tempo I

mf

- ゆ め が さ く - し み じ み と

rit. *e* *dim.*

mf

20

8

legato

ひのあたたかさは みにしむけれど ましろいゆきの

legato

24

8

f やまこえて *poco a poco rit.* *e* *dim* はるのくるのは - まだと おい *ppp*

やまこえて *mp* は る は まだ と お い

f *poco a poco rit.* *e* *dim* *ppp*

mp